### 平成28年度事業報告

- 1 知識普及·啓発活動事業
  - (1) 運営委員会の開催
    - ① 4月4日 ② 7月4日 ③ 10月3日 ④ 2月6日
  - (2) 機関誌「すこやかハート」の発行
    - ① 127号(2016年 6月)カラー 8分・3,000部
    - ② 128号(2016年 10月)カラー 8分・3,000部
    - ③ 129号(2017年 2月)カラー20 🚰・3,000部
  - (3) 講演会等

市民フォーラム 2016「願いは健やかハート」

- 主 催:北海道心臓協会、北海道新聞社
- 後援:北海道、北海道医師会、札幌市医師会、北海道国民健康保険団体連合会、 北海道看護協会、北海道薬剤師会、北海道栄養士会
- ・協 賛:アクティリオンシューティカルズジャパン(株)、アストラゼネカ(株)、MSD(株)、イムノサイエンス(株)、大塚製薬(株)、小野薬品工業(株)、沢井製薬(株)、三和化学研究所(株)、(株)スズケン、第一三共(株)、大正富山医薬品(株)、大日本住友製薬(株)、武田薬品工業(株)、田辺三菱製薬(株)、帝人ファーマ(株)、トーアエイヨー(株)、日医工(株)、日本ベーリンガーインゲルハイム(株)、日本メジフィジックス(株)、日本メドトロニック(株)、ノバルティスファーマ(株)、ノボノルディクスファーマ(株)、バイエル薬品(株)、ファイザー(株)、ブリストルマイヤーズ(株)、北海道エア・ウォーター(株)、メドアシスト(株)、(株)ムトウ、持田製薬(株)
- · 日 時:10月22日(日)、約360人参加
- ・場 所: 道新ホール(札幌市中央区大通西3)
- •内容:
  - I 健康相談(10:30 開場、最終受付12:00) 道新ホールロビー特設コーナー 医師4人、看護師、薬剤師、栄養士各1人による循環器疾患に関する無料相談
  - Ⅱ 講演(13:10 開場、13:30 開演、15:40 終演)
    - 一部/座長:長谷部直幸氏(旭川医科大学 循環·呼吸·神経病態内科教授)

演者: 絹川真太郎氏(北海道大学大学院医学研究科循環病態内科学講師) 「心疾患と運動」

二部/座長:三浦 哲嗣氏(札幌医科大学循環器・腎臓・代謝内分泌内科学教授)

演者: 曽田 雄司氏

(北海道教育大学岩見沢校 スポーツマーケティング研究室 専任講師) 「ココロの弱さ、強さ」

(4) 健康相談

前掲の市民フォーラムの一環として開催、利用者 18人。旭川医科大学、札幌医科大学、北海道大学、

北海道医療センター、北海道看護協会、北海道薬剤師会、北海道栄養士会の協力を得て、総合的な相談態勢をとった。

### (5) 健康講座・料理実習

• 主 催:北海道心臓協会、北海道新聞社

日時:9月10日(土)10:00~13:30 32名参加(内男性4名)

•場 所:光塩学園女子短期大学

・講 師:藤本真奈美氏(光塩学園女子短期大学教授)、佐藤恵氏(同講師)、佐藤はるか氏(同助手)

・テーマ:ためしてみよう減塩水調理~減塩水は簡単便利な調味料~

· 主 催:北海道心臓協会、北海道新聞社

### 2 研究助成事業

第 27 回目を迎えた平成 28 年度の伊藤記念研究助成事業は 5 件の応募があり、予備選考及び 9 月 15 日の選考委員会により、3 名への助成金贈呈を内定した。同書による正副理事長の決裁を得て、市民フォーラムの講演会の冒頭に、各 50 万円を贈った。

西田 絢一 氏(札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学 助教)

東 恒仁 氏(北海道大学 細胞薬理学 助教)

新宮 康栄 氏(北海道大学病院 循環器呼吸器外科 医員)

### 3 研究開発調査助成事業 (別添 助成申込書参照)

今年度は8件の応募があり計40万円を助成した。報告書は機関誌「すこやかハート」に掲載予定。

舘越 勇輝氏 札幌医科大学循環器・腎臓・代謝内分泌内科学診療医

(第22回国際心臓研究会学術集会)

佐藤 宏行氏 手稲渓仁会病院循環器内科後期研修医(日本心エコー図学会第29回学術集会)

春日 亜衣氏 札幌医科大学付属病院小児科臨床医(第52回日本小児循環器学会総会・学術集会)

小嶋 睦明氏 北海道医療センター臨床工学技士

(第25回日本心血管インターベンション治療学会学術集会)

太田 真之氏 手稲渓仁会病院循環器内科医員(第64回日本心臓病学会学術集会)

清水 麻衣氏 手稲渓仁会病院薬剤師 (第37回日本臨床薬理学会学術総会)

阿部真佐美氏 手稲渓仁会病院理学療法士 (第81回日本循環器学会学術集会)

## 4 健康增進対策事業

ホームページに機関誌「すこやかハート」の内容だけでなく、健康講座、各種催しの案内、研究助成 事業、研究開発調査助成事業の募集要項等も掲載し、メールによる問い合わせや応募用紙のダウンロー ドができる仕組みにしている。また、メールによる健康相談も継続して行った。

#### 5 研修医説明会及び関係諸団体への協力

平成 28 年 6 月 25 日 (土) 札幌グランドホテルにおいて 4 回目となる「三大学合同研修医説明会」を

北海道心臓協会の主催で行い、19名の研修医が参加した。道内3大学の担当者による循環器内科診療の 実際、研究業績、研修制度の説明と質疑応答が行われた。

# 平成 28 年度収支決算

# 平成28年4月1日~平成29年3月31日

				(単位:円)
勘定科目	28年度 予算額	28年度 決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	8, 000	13, 579	5, 579	
定期預金利息	8, 000	13, 579	5, 579	
② 会費収入	3, 150, 000	3, 036, 000	△ 114,000	
法人賛助会費	3, 000, 000	2, 890, 000	△ 110,000	10,000円×289口
個人賛助会費	120, 000	120, 000	0	3,000円×40口
個人一般会費	30, 000	26, 000	△ 4,000	1,000円×26口
③ 寄附金収入	4, 700, 000	4, 278, 840	△ 421, 160	伊藤義郎氏1,500,000円、企業協賛2,565000,円
寄附金	4, 700, 000	4, 278, 840		厚生労働省助成213,840円
4 雑収入	1, 000	38	△ 962	
受取利息	1, 000	38	△ 962	普通預金利息
事業活動収入計	7, 859, 000	7, 328, 457	△ 530, 543	
2 事業活動支出				
① 事業費支出	7, 480, 000	7, 276, 095	△ 203, 905	
(1)普及活動費	4, 560, 000	4, 504, 615	△ 55, 385	
印刷製本費	740, 000	891, 864	151, 864	機関誌127~129号
諸謝費	130, 000	150, 324	20, 324	機関誌原稿料、料理実習講師謝礼
委員会費	140, 000	134, 403	△ 5, 597	第1~4回運営委員会会議費
通信運搬費	150, 000	161, 609	11, 609	機関誌、助成案内の送料等
講演会費	3, 250, 000	3, 014, 525	△ 235, 475	フォーラム広告費、講師謝礼、会場費等
循環器相談業務費	150, 000	151, 890		フォーラム健康相談謝礼
(2)研究開発調査費	600, 000	403, 456	△ 196, 544	医療従事者の学会等参加を助成。5万円×8名
(3)研究助成費	1, 600, 000	1, 623, 012	23, 012	研究助成および運営費
(4)健康増進対策費	430, 000	437, 872	7, 872	HP製作、サーバ使用料、ネット使用他
(5)研修会・交流費	290, 000			研修医説明会他
② 管理費支出	379, 000	246, 871	△ 132, 129	
(6)福利厚生費	1, 000	0	△ 1,000	
(7)会議費	50, 000	33, 480	△ 16, 520	理事会、評議員会の会議費
(8)旅費交通費	20, 000	10, 500	△ 9,500	交通費
(9)通信費	90, 000	67, 540	△ 22, 460	事務連絡用の切手、葉書、電話料等
(10)事務機器費	20, 000		△ 20,000	
(11)消耗品費	60, 000	29, 824	△ 30, 176	事務用品費
(12)印刷製本費	40, 000	35, 964	△ 4,036	
(13)租税公課	20, 000	20, 000	0	法人道民税
(14) 交際費	10, 000	0	Δ 10,000	
(15) 雑費	68, 000	49, 563	△ 18, 437	運営諸雑費
③ 予備費支出	0	0		
事業活動支出計	7, 859, 000	7, 522, 966	△ 336, 034	
事業活動収支差額	0	△ 194, 509	△ 194, 509	
前期繰越額	3, 858, 841	_		
当期繰越額	_	3, 858, 841		
次期繰越額	_	3, 664, 332		
		-,,		

# 正味財産増減計算書内訳表 (公益目的支出計画実施報告)

平成28年4月1日~平成29年3月31日

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益目的 事業会計	法人会計	内部取引 消去	当年度
I 一般正味財産増減の部		_		_	
1. 経常増減の部		_		_	
(1) 経常収益		_		_	
① 基本財産運用益		_	13, 579	_	13, 579
定期預金受取利息		_	13, 579	_	13, 579
② 受取会費		_	3, 036, 000	_	7, 754
法人賛助受取会費		_	2, 890, 000	_	2, 890, 000
個人賛助受取会費		_	119, 000	_	119, 000
個人一般受取会費		_	27, 000	_	27, 000
③ 寄付金収入	4, 278, 840	_		_	4, 278, 840
寄附金	4, 278, 840	_		_	4, 278, 840
④ 雑収益		_	38	_	38
普通預金受取利息		_	38	_	38
経常収益計	4, 278, 840		3, 049, 617	_	7, 328, 457
(2) 経常費用		_		_	
① 事業費	7, 276, 095			_	7, 276, 095
普及活動費	4, 504, 615			_	4, 504, 615
印刷製本費	891, 864	_		_	891, 864
諸謝費	150, 324	_		_	150, 324
委員会費	134, 403	_		_	134, 403
通信運搬費	161, 609	_		_	161, 609
講演会費	3, 014, 525	_		_	3, 014, 525
循環器相談業務費	151, 890				151, 890
研究開発調査費	403, 456			_	403, 456
研究助成費	1, 623, 012				1, 623, 012
健康増進対策費	437, 872			_	437, 872
研修会・交流費	307, 140	<del>-</del>	242.274	_	307, 140
②管理費	0		246, 871	_	246, 871
福利厚生費		_	0	_	0
会議費		_	33, 480	_	33, 480
旅費交通費		_	10, 500	_	10, 500
通信費		_	67, 540	_	67, 540
事務機器費			0		29, 824
消耗品費 印刷製本費			29, 824 35, 964		29, 824 35, 964
刊刷級本員 租税公課		_	20, 000	_	20, 000
交際費		_	20, 000	_	20, 000
文际員 推費		_	49, 563	_	49, 563
推負 経常費用計	7, 276, 095		246, 871	_	7, 522, 966
当期経常増減額	△ 2, 997, 255		2, 802, 746		△ 194, 509
2 経常外増減の部			2, 002, 140		<u> </u>
(1) 経常外収益		_		_	
① 固定資産売却益		_		_	0
経常外収益計				_	0
(2) 経常外費用				_	0
① 予備費支出				_	0
経常外費用計				_	0
当期経常外増減額		_		_	△ 194, 509
一般正味財産期首残高		_		_	3, 858, 841
一般正味財産期末残高		_		_	3, 664, 332
Ⅱ 指定正味財産増減の部				_	
① 基本財産評価益		_		_	0
② 一般正味財産への振替額		_		_	0
当期指定正味財産増減額		_		_	0
指定正味財産期首残高		_		_	0
指定正味財産期末残高		_		_	0
Ⅲ 正味財産期末残高		_		_	3, 664, 332
					3, 33 1, 302

# 貸借対照表

平成29年3月31日現在

科 目		金 額	(十四:11)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0		
普通預金	3,664,332		
流動資産合計		3,664,332	
2. 固定資産			
基本財産			
定期預金	33,800,000		
普通預金	0		
基本財産合計	33,800,000		
その他の固定資産	0		
その他の固定資産合計	0		
固定資産合計		33,800,000	07.404.000
資産合計			37,464,332
  Ⅱ 負債の部			
「貝頂の印			
   1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
皿 正味財産の部			
			07.404.000
正味財産			37,464,332
(うち基本財産)			(33,800,000)
(うち当期正味財産減少額)			(194,509)
   負債及び正味財産合計			37,464,332

(単位:円)

## 計算書に対する注記

- 1. 重要な会計方針
  - (1)資産の範囲について 資産の範囲には現金、普通預金を含めることにしている。 なお、当期末残高は4.に記載するとおりである。
- 2. 基本財産の増減及びその金額は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金(長期)	33,800,000	0	0	33,800,000
普通預金	0	0	0	0
合計(基本金)	33,800,000	0	0	33,800,000

3. 積立金の増減及びその金額は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
合計	0	0	0	0

4. 次期繰り越し収支差額の内容は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
現金	0	0
普通預金	3,858,841	3,664,332
合計	3,858,841	3,664,332
次期繰越収支差額	3,858,841	3,664,332

# 財 産 目 録

(平成29年3月31日現在)

(単位:円)

	-		A 17	(単位:円)
科目			金額	
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金・預金 現金 現金手許有高 普通預金		0		
北洋銀行本店北洋銀行本店	No.0556179 No.0748022	1, 416, 114		
北洋銀行本店 北洋銀行札幌営業部	No.0612413	1, 585, 300 119, 669		
北海道銀行本店	No.0028852	543, 249		
元	110.0020002	0-10, <u>2</u> -13	3, 664, 332	
が必みた中田			3, 331, 332	
2. 固定資産				
(1)基本財産 定期預金 北海道銀行本店 北洋銀行大通支店 北洋銀行札幌営業部 基本財産合計	No.0150025 No.5091865 No.0121016	10, 000, 000 20, 000, 000 3, 800, 000 33, 800, 000		
(2) その他の固定資産 その他の固定資産合計 固定資産合計 資産合計		0	33, 800, 000	37, 464, 332
Ⅱ 負債の部				
1. 流動負債 (1)前受金-翌年度協賛金 流動負債合計		200, 000	200, 000	
2. 固定負債		0		
固定負債合計			0	000 000
負債合計				200, 000
正味財産				37, 264, 332